

2022年9月26日

会員各位

一般社団法人 福島県作業療法士会
教育部 部長 根田英之

2022年度「生活行為向上マネジメント事例検討会」開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

生活行為向上マネジメント（以下 MTDLP）は OT の教育システムの構築を柱に実践促進、学術および職能団体としての対外的な認識向上を目的に活動を展開しています。毎年開催していた本研修会については感染状況を注視し受講者の安全確保等を踏まえ検討した結果、通常の見学式の研修会開催は難しいとの判断に至り、Web 研修にて開催することとなりました。ぜひたくさんの方に聴講いただき、発表や事例登録へと繋げていただければと思います。基礎研修を修了していなくても聴講と検討会への参加は可能ですので、積極的な参加をお待ちしています。

敬具

記

1. 日程：2022年10月30日(日) 9:00～12:00 (受付 8:30～)
2. 場所：オンライン会議 Zoom
3. 内容：MTDLP 事例検討会

講師：矢吹雄基（南相馬市立総合病院）、齋藤祥平（南相馬市立総合病院）

発表者名（所属）	演題名
木村安有美 (介護老人保健施設小名浜ときわ苑)	「生活行為向上マネジメントを用いてトイレ動作を獲得した事例(仮)」
長田まりん（大原医療センター）	「生活行為向上マネジメントを活用し、目標を細分化した段階的な関わりが現実的検討識を高め排泄動作獲得の一助となった症例」
渡辺麻乃（桑野協立病院）	「圧迫骨折により疼痛を生じたが、活動意欲を保ち離床の拡大を目指した事例(仮)」
前田颯斗（南東北第二病院）	未定
根本直宗（松村総合病院）	「(仮)リハビリ全般に受動的であった重度上肢運動麻痺を呈した症例に対して MTDLP を使用した課題指向的なアプローチから前向きな思考・行動へと変容した症例」
草野弘幸（松村総合病院）	「強い依存度をもつ事例が自身で行動する迄」

4. 参加費：無料
5. 申込締切：2022年10月21日（金）

6. 生涯教育制度：今回の事例検討会は、生涯教育基礎コースの 2 ポイントに該当します。

聴講者は現職者共通研修「9. 事例検討」の対象となります。

7. 申し込み方法：福島県作業療法士会ホームページの教育部主催研修会案内ページより申し込みをお願い致します。

URL：https://fukushima-ot.jp/office/education_department/schedule/



*本研修会受講にあたり、協会番号、協会登録の氏名の確認が必要となります。協会ポータルサイト内の協会番号、氏名が記載されているページのスクリーンショットの添付をお願いします。詳細は別紙「会員ポータルサイトログインの流れ」をご参照下さい。

8. 注意事項

・日本作業療法士協会、県士会の会員であることを確認させて頂くことがあります。

・本研修会は原則遅刻や早退は認めません。

遅刻、途中退出した場合は受講履歴が削除されますのでご注意ください。

・急遽欠席する場合は下記問い合わせ先の担当者までご連絡下さい

・本研修会はオンライン会議システム (Zoom) による開催となります。

受講を希望する場合は以下の点についてご留意ください。

1) 受講環境について

①パソコンでの受講を推奨します。(1人1台)

②通信状態が安定した環境を確保して下さい(有線環境を推奨)。通信環境のトラブルは自己責任となります。

2) 事前に Zoom アプリをインストールし、複数回施行するなどしてスムーズに受講できるようご準備ください。

・尚、詳細については後日連絡致します。

以上

<お問い合わせ先>

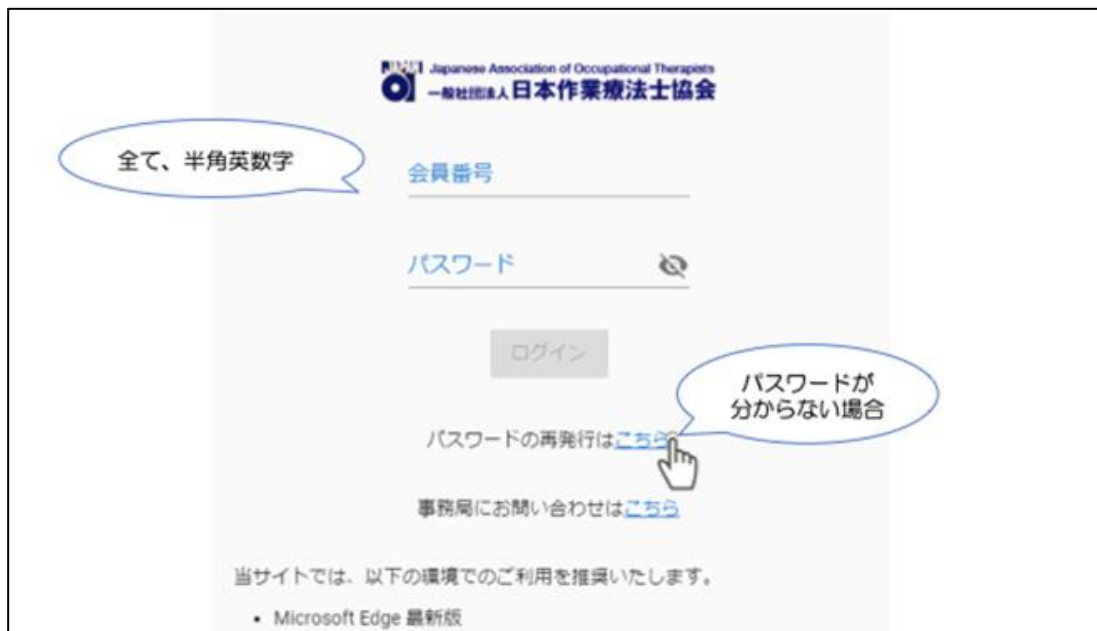
(一財)総合南東北病院
リハビリテーション科 高田善栄

TEL：024-934-5570

FAX：024-934-1961

E-mail：fukushima.ot.mtdlp@gmail.com

別紙【会員ポータルサイトログインの流れ】



このページをスクリーンショットして頂き、申込みフォームから画像の添付をお願い致します。
研修会参加時に登録した協会番号並びに氏名が一致しているかの確認をお願いします。